

## 期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 3月13日

松山地方裁判所民事部

裁判所書記官 今 村 正 詞

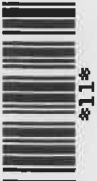
別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

### 記

入札期間	令和 7年 4月 7日 午前 8時30分から 令和 7年 4月14日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 4月17日 午前10時00分 場 所 松山地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 5月 8日 午前10時00分 場 所 松山地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7年 4月18日 午前10時00分から 令和 7年 4月21日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 3月13日から当庁民事書記官室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和6年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1~3	360,000 288,000	一括	72,000	12,581	0
1	140,000				
2	20,000				
3	200,000				
備考	上記固定資産税額は、持分の割合による案分前の金額である。				



## 物件目録

1 所 在 松山市浅海原  
地 番 甲614番1  
地 目 宅地  
地 積 434.99平方メートル

持分6分の1

2 所 在 松山市浅海原  
地 番 甲617番  
地 目 宅地  
地 積 72.40平方メートル

持分6分の1

3 所 在 松山市浅海原 甲617番地  
家屋 番号 甲617番  
種 類 居宅  
構 造 木造瓦葺2階建  
床 面 積 1階 44.72平方メートル  
2階 22.14平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 約120平方メートル  
2階 約32平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 納屋  
構 造 木造瓦葺平家建



## 物 件 目 録

床 面 積 約25平方メートル

持分6分の1



## 物件明細書

令和 7年 1月20日

松山地方裁判所民事部

裁判所書記官 今村正詞

---

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

---

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

---

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1, 2】

本件共有者 **A** 及び売却対象外の共有持分を有する **B**、**C**、**D** が占有している。

【物件番号3】

本件共有者 **A** が占有している。

---

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1～3】

本件土地及び建物は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調

査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

## 物件目録

1 所 在 松山市浅海原  
地 番 甲614番1  
地 目 宅地  
地 積 434.99平方メートル

共有者 **A** 持分6分の1

2 所 在 松山市浅海原  
地 番 甲617番  
地 目 宅地  
地 積 72.40平方メートル

共有者 **A** 持分6分の1

3 所 在 松山市浅海原 甲617番地  
家屋 番号 甲617番  
種 類 居宅  
構 造 木造瓦葺2階建  
床 面 積 1階 44.72平方メートル  
2階 22.14平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 約120平方メートル  
2階 約32平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 納屋

## 物件目録

構造 木造瓦葺平家建

床面積 約25平方メートル

共有者 **A** 持分6分の1



令和 6年(ヌ)第 50号  
令和 6年12月11日受理  
令和 7年 1月10日提出

## 現況調査報告書

松山地方裁判所  
執行官 井 口 真 一

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 松山市浅海原  
地 番 甲614番1  
地 目 宅地  
地 積 434.99平方メートル

共有者 **A** 持分6分の1

2 所 在 松山市浅海原  
地 番 甲617番  
地 目 宅地  
地 積 72.40平方メートル

共有者 **A** 持分6分の1

3 所 在 松山市浅海原 甲617番地  
家屋 番号 甲617番  
種 類 居宅  
構 造 木造瓦葺2階建  
床 面 積 1階 44.72平方メートル  
2階 22.14平方メートル

共有者 **A** 持分6分の1

不動産の表示	「物件目録」のとおり																
住居表示	未実施（住居表示未実施地区）																
土地	物件1、2																
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地（物件1、2） <input type="checkbox"/> 公衆用道路（物件 ） <input type="checkbox"/> （物件 ）																
形状	<input checked="" type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり（物件1） <input type="checkbox"/> 建物図面（各階平面図）のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり																
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地共有者（ <input checked="" type="checkbox"/> A 持分6分の1、 <input checked="" type="checkbox"/> B 持分6分の3、 <input checked="" type="checkbox"/> C 持分6分の1、 <input checked="" type="checkbox"/> D 持分6分の1）ら 上記の者らが、物件1土地上に物件3建物（共有持分は同じ）を共有し、物件1、2土地を占有している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり																
下記以外の建物（目的外建物）	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）																
その他の事項																	
建物	物件3																
種類、構造及び床面積の概略	<input type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である。 <input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる（ <input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物） <input checked="" type="checkbox"/> 床面積：1階 約120平方メートル （概測）2階 約32平方メートル 計 約152平方メートル																
物件目録にない附属建物（未登記）	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>種類：納屋</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造：木造瓦葺平家建</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床面積：約25平方メートル（概測）</td> </tr> </table>			{	種類：納屋		構造：木造瓦葺平家建		床面積：約25平方メートル（概測）								
{	種類：納屋																
	構造：木造瓦葺平家建																
	床面積：約25平方メートル（概測）																
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物共有者（ <input checked="" type="checkbox"/> A 持分6分の1） 上記の者が、物件3主たる建物を住居、上記未登記附属建物を納屋として、それぞれ使用している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり																
上記以外の敷地（目的外土地）	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）																
その他の事項																	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>地方裁判所</td> <td>支部</td> <td>令和</td> <td>年（ ）</td> <td>第</td> <td>号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保管開始日</td> <td>令和</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> <td></td> </tr> </table>			{	地方裁判所	支部	令和	年（ ）	第	号		保管開始日	令和	年	月	日	
{	地方裁判所	支部	令和	年（ ）	第	号											
	保管開始日	令和	年	月	日												
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面（各階平面図）のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり																

（注）チェック項目中の調査結果は、「」の箇所の記載のとおり  
 （ 2 枚目）

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<input checked="" type="checkbox"/> <b>A</b> (本件債務者)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 私は本件物件の共有者です。</li> <li>2 本件物件に母 <b>B</b> と二人で住んでいます。 第三者との間に貸借関係等はありません。 また、本件物件は父が亡くなり、母と私ら子 <b>A</b>、<b>C</b>、<b>D</b> が相続しました。 共有者間において金銭等の授受はありません。</li> <li>3 本件建物は100年以上前に建てられ、そのうち北東側部分は約50年前に増築された模様です。 同建物は老朽化により、屋根は波打ち、倒壊しそうです。 また、各所で雨漏りします。</li> <li>4 上水道の引き込みはなく、井戸水を使用しています。</li> <li>5 本件土地上に祠があります。</li> </ol>

(注) チェック項目中の調査結果は、「」の箇所の記載のとおり  
( 3 枚目)

執行官の意見

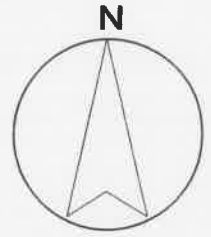
- 
- 1 本件受命物件の占有関係は、関係人の陳述及び現況等から2枚目記載のとおり認めた。
  - 2 【都市計画区分】  
松山市役所での調査によると、本件物件は都市計画区域外に位置している。
  - 3 【接道】  
物件1、2土地の北方において、舗装市道に接面している。
  - 4 【本件土地の利用状況・範囲等】
    - (1) 物件1土地は、物件3主たる建物及び未登記附属建物の敷地として利用されている。
    - (2) 現況上、物件1、2土地相互の境界は判然としないものの、同一土地と周囲の土地との境界は、概ね明らかである。  
なお、法務局には法14条1項地図及び物件1土地の地積測量図が備え付けられている。
  - 5 【本件建物の状況・不具合等】
    - (1) 当事者によれば、物件3建物は約100年以上前に建てられたとのことで、全体的に老朽化が著しく、主たる建物の1階北西側和室において雨漏り痕(写真5番)を認めた。
    - (2) 未登記附属建物も全体的に老朽化が著しい。
    - (3) 同附属建物の北東側部分の一部倒壊(写真15番)しており、当該部分はもはや建物とは認められないものと思料する。
  - 6 【その他】
    - (1) 本件売却の対象は、いずれも■A持分6分の1である。
    - (2) 物件3建物の■Bの占有権原については、占有補助者と認定した。
    - (3) 物件1土地に祠(写真2、16番)が存する。

以上

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年12月12日 (木) 11:00-11:30	松山地方法務局	公簿公図等閲覧等調査
令和6年12月13日 (金) 8:30-9:00	松山市役所	建物図面等資料収集 公法上の規制等調査
令和6年12月13日 (金) 12:05-12:35	物件所在地	物件確認、接道外観等調査、写真撮影、 <input checked="" type="checkbox"/> A と面談
令和6年12月17日 (火) 16:00-16:20	当庁(電話)	<input checked="" type="checkbox"/> A から受電、聴き取り調査
令和7年1月6日 (月) 13:15-14:05	物件所在地	立入調査、写真撮影、 <input checked="" type="checkbox"/> A と面談、評価人同行
(特記事項) なし		

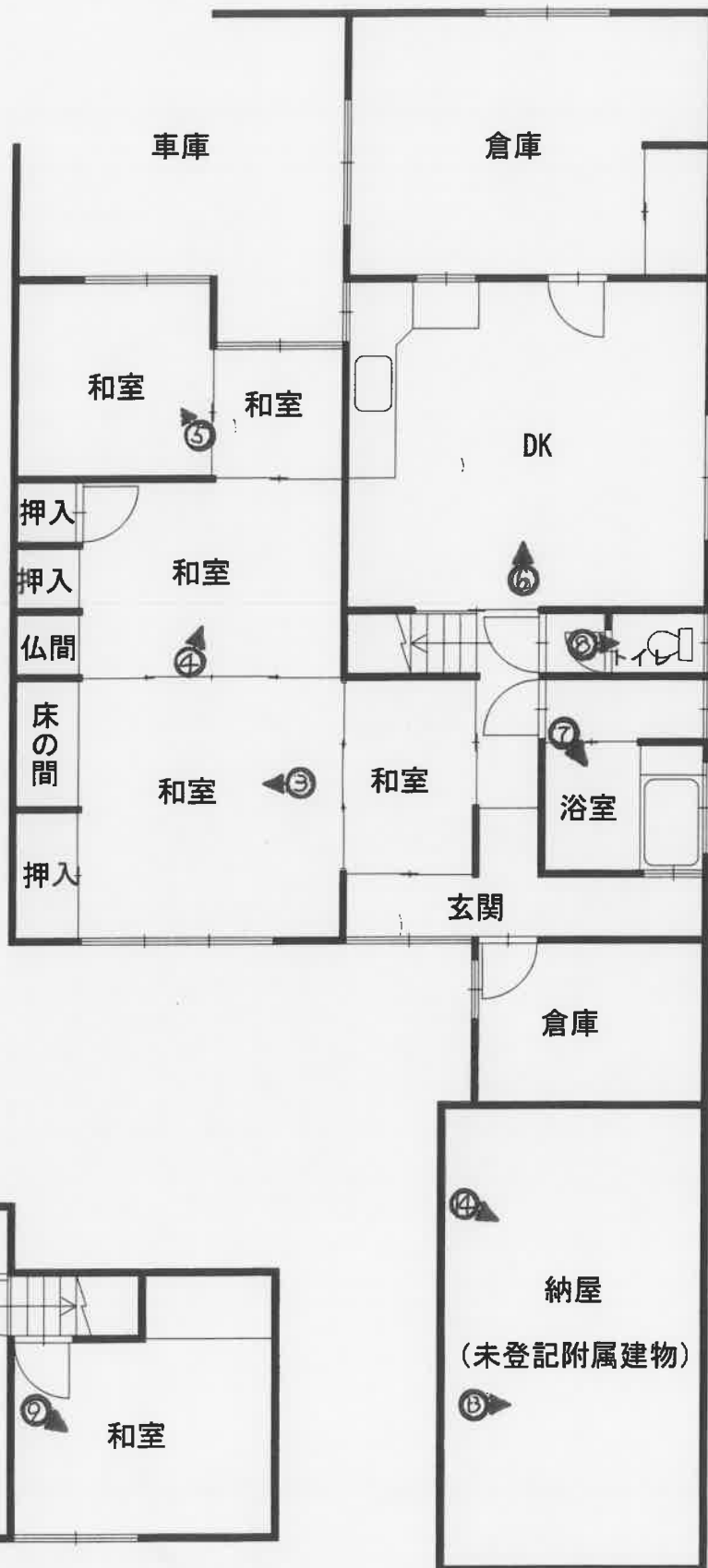
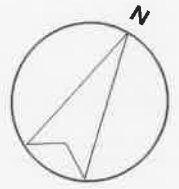
(注) チェック項目中の調査結果は、「」の箇所の記載のとおり  
( 5 枚目)

令和6年(又)第50号  
松山市浅海原  
土地建物位置関係図



・○は写真撮影方向及び番号を示す。

( 8 枚目)



○は写真撮影方向及び番号を示す。



1



受命物件の状況 物件1土地

2



物件3主たる建物

3



4



5



雨漏り痕

6



7



8



9



10



11



12

未登記附属建物



13



14



15



16



祠の状況

倒壊状況

17



18



物件2土地



令和 6 年 ( 又 ) 第 50 号  
令和 7 年 1 月 6 日 現地調査  
令和 7 年 1 月 14 日 評 価

松山地方裁判所 御中

# 評 価 書

評価人 不動産鑑定士

藤井 徹哉

## 第1 評価額

一 括 価 格	
金 360,000 円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	金 140,000 円
物件2(土地)	金 20,000 円
物件3(建物)	金 200,000 円

- 1 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1、2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

## 第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

### 第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地目地積	松山市浅海原 甲614番1 宅地 434.99㎡	同左
2	所在地目地積	松山市浅海原 甲617番 宅地 72.40㎡	同左
3	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	松山市浅海原 甲617番地 甲617番 居宅 木造瓦葺2階建 1階 44.72㎡ 2階 22.14㎡ <hr/> 66.86㎡	1階 約120㎡ 2階 約32㎡ 計 約152㎡
番号	特記事項		
1~3 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本件売却の対象はいずれも持分6分の1である。</li> <li>・物件3建物は未登記の増築が行われており現況床面積は上記の通りである。</li> <li>・未登記附属建物（納屋、木造瓦葺平家建、約25㎡）が存在する。</li> </ul>		

## 第4 目的物件の位置・環境等

### 1 土地の概況及び利用状況等(物件1、2)

位置・交通	JR予讃線「浅海」駅の南西方約110m 最寄バス停「北条」の北東方・約5,700 m (いずれも道路距離 別添「位置図」参照)	
付近の状況	松山市の中心部から北方、旧北条市の沿岸部、今治市のとの境界付近に位置し、農家住宅、一般住宅等が見られる住宅地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	都市計画区域外 — — — なし 特になし
画地条件	地積 形状 地勢 地盤	507.39㎡ (物件1 : 434.99㎡、物件2 : 72.40㎡) ほぼ台形(間口約19m、奥行約27m) 平坦 普通
接面道路の状況	北西側幅員約1.8m舗装市道に等高接面。	
土地の利用状況	物件1土地は、物件3建物の敷地として利用されている。物件2土地には朽廃した建物が存在する。 目的外建物：なし	
供給処理施設	上水道：なし(井戸水利用) 都市ガス：なし 下水道：なし  (注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件内に引込がされている場合をいい、「なし」とは、対象物件内に引込がされていない場合をいう。「不明」とは、役場での調査及び現地調査によっても供給処理施設の有無を判別できない場合や疑義がある場合等をいう。	
特記事項	①登記事項等の調査、聴聞等の結果、土壌汚染の可能性が疑われる履歴は確認できなかった。 ②周知の埋蔵文化財包蔵地には含まれていない。 ③上水道は前面市道の対象物件近くまで整備されているが対象物件に引込ができるかは不明である。 ④法務局備付の地図上、物件1土地の南東方に道が存在するが現況では判然としない。 ⑤物件1土地上に祠が存在する。	

2 建物の概況及び利用状況(物件3-1)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) : 年月日不詳新築 経過年数 : 不詳 経済的残存耐用年数 : -
仕 様	構造 : 木造2階建 屋根 : 瓦葺き 外壁 : 土壁、モルタル等 内壁 : 土壁、化粧合板等 天井 : 竿縁天井、ボード張り等 床 : 畳、フローリング等 設備 : 電気、給排水、ガス、衛生設備等 その他 : 特になし
床面積(現況)	1階 120.00㎡ 2階 32.00㎡ 152.00㎡
現況用途等	現況用途 : 居宅 間取り : 現況調査報告書参照
品 等	総合 : 普通 使用資材 : 普通 施工 : 普通
保守管理の状態	やや不良
建物の利用状況	共有者が住居として占有している。 競売手続においては、建物に付属する各種付帯設備の動作確認ができないため、正常に作動するか否かは不明である。
特記事項	①物件3建物の新築年月日は不詳であるが、共有者の陳述によると100年以上前に建てられ、約50年前に北東側部分を増築したとのことである。 ②1階北西側の和室に雨漏り後が認められる。 ③建具、壁面、床等建物全般に経年相応の劣化が認められる。



2 建物の概況及び利用状況(物件3-2)

区 分	未登記附属建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建 築 年 月 日 : 年月日不詳新築 経 過 年 数 : 不詳 経済的残存耐用年数 : -
仕 様	構 造 : 木造平家建 屋 根 : 瓦葺き 外 壁 : 土壁 内 壁 : - 天 井 : - 床 : - 設 備 : - そ の 他 : 特に無し
床面積(現況)	約25m <sup>2</sup>
現況用途等	現況用途 : 納屋
品 等	総 合 : 普通 使用資材 : 普通 施 工 : 普通
保守管理の状態	不良
建物の利用状況	共有者である個人が納屋として占有している。
特 記 事 項	①屋根、壁面、建具等建物全般に経年相応の劣化が認められるが内部の確認はできなかった。

## 第5 評価額算出の過程

### 1 基礎となる価格

#### (1) 建付地価格(物件1、2)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準面地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×エ
1	9,700	1.00	434.99	0.90	3,800,000
2	9,700	1.00	72.40	0.90	630,000

ア 標準面地価格(公示価格等からの規準)

地価調査 松山(県) - 4 2

公示地価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準面地価格  
 $16,700\text{円}/\text{㎡} \times 99.0 / 100 \times 100 / 103 \times 100 / 165 = 9,700\text{円}/\text{㎡}$

◇ 時点修正 : 公示地価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正 : 方位+3

◇ 地域格差 : 交通、街路、環境条件格差等を考慮した。

イ 個別格差 : 地域の標準と判断した。

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建付減価 : 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

#### (2) 建物価格(物件3)

物件3建物の主である部分と附属建物は築年数が不明で相当年数が経過した老朽建物であるので、現状を鑑みて建物価格を下記の通り求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建物価格(円) ア×イ×ウ
3	—	152.00	—	100,000
未附	—	25.00	—	10,000
物件3合計				110,000

番号 未附 : 未登記附属建物

## 2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

### ① 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用 権等割合 イ	土地利用権等価格(円) ア×イ
1	3,800,000	0.55 法定地上権	2,090,000
2	630,000	0.55 法定地上権	350,000

ウ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を55%と査定した。

### ② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	共有 持分 エ	市場性 修正 オ	競売市場 修正 カ	評価額(円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ×カ
1	3,800,000	-2,090,000	/	1/6	0.8	0.6	140,000
2	630,000	-350,000	/	1/6	0.8	0.6	20,000
3	110,000	+2,440,000	1.00	1/6	0.8	0.6	200,000
一括価格(合計)							360,000

ウ 占有減価修正：特にない。

エ 市場性修正：共有持分の売却であることによる減価を考慮した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

## 第6 参考価格資料

### 1 地価調査価格 松山(県)－42

所 在 : 松山市善応寺甲1265番1

価 格 : 16,700 円/㎡

位 置 : JR予讃線柳原駅の東方約1,500m

価 格 時 点 : 令和6年7月1日

地 積 : 315 ㎡

供給処理施設 : 上水道 : 有、公共下水道 : 無、都市ガス : 無

接 面 街 路 : 南側約4.3m市道

用 途 指 定 等 : 都市計画区域外

地 域 の 概 要 : 農家住宅、一般住宅等が見られる郊外の住宅地域

### 2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1 2,810,035円

物件2 434,689円

物件3 104,954円

ここに掲げた参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するに当って参考とした価格にすぎない。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

## 第7 附属資料

資料1 : 位置図

資料2 : 近隣見取図

資料3 : 公図写

資料4 : 地積測量図

以 上

位置図

評価対象物件

地価調査基準地  
松山(県) - 42

縮尺=1/25,000 国土地理院地図





評価対象物件

浅海駅

市立浅海小学校

北条浅海郵便局

公図写 (法第14条地図)

甲635-1  
甲673-1

(座標値種別：図上測定) -64425.516

+112224.606



-64550.516 (座標値種別：図上測定)



請求部分	所在 松山市浅海原				地番	甲614番1				
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	Ⅳ	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	昭和48年11月			備付年月日(原図)				補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年12月12日  
松山地方方法務局

請求番号：14-12  
(1/1)

登記官

A 3判をA 4判に縮小

登記年月日：平成5年6月22日

土地積測量図

地番 甲614-1

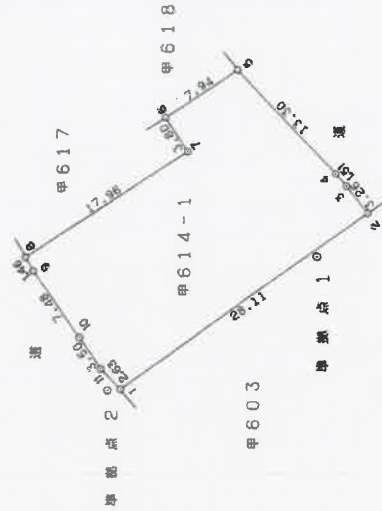
土地の所在 北条市浅海原字上通

松山市浅海原

座標求積表

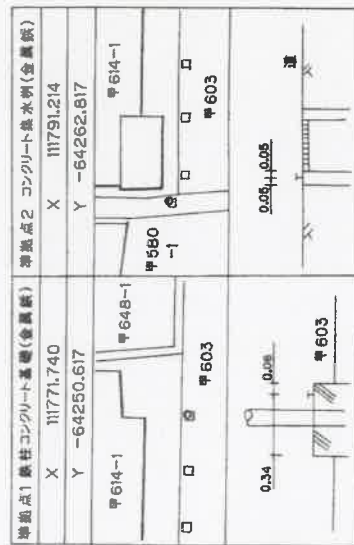
地番	NO	標高	X	Y	辺長	測線
甲614-1	1	(	111790.013	-64262.669	28.11	1-
	2	(	111767.003	-64246.530	3.26	2-
	3	(	111769.020	-64243.975	1.51	3-
	4	(	111770.014	-64242.843	13.30	4-
	5	(	111779.121	-64233.146	7.94	5-
	6	(	111785.792	-64237.459	3.80	6-
	7	(	111783.777	-64240.679	17.96	7-
	8	(	111798.816	-64250.493	1.46	8-
	9	(	111798.105	-64251.784	7.48	9-
	10	(	111793.813	-64257.891	3.50	10-
	11	(	111791.822	-64260.766	2.63	11-
		倍面積	869.981886	㎡	地積	434.99
		面積	434.9909430	㎡		

※使用標高名 JED 2880G9774  
 ※式 A=1/2Σ(X2-X1)(Y1+Y2)



準拠点間距離 L = 22.98

番号	準拠点 1	準拠点 2
1	21.89	1.21
2	6.26	29.18



作製者

申請人

縮尺 1/500

H5 6.22

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
 令和6年12月12日 松山地方裁判所

A3判をA4判に縮小